

# GDPR対応のための 情報インサイト

## 情報マネジメント&ガバナンスソフトウェア

EUの新しい一般データ保護規則 (GDPR) は、個人情報に関する世界で最も重要な法制度です。組織は、顧客の信頼と売上の損失、セキュリティ侵害、罰金、制裁、訴訟といった形で現れるリスクに備えるために、この規則を遵守する必要があります。

では、顧客データの管理を強化し、顧客ニーズをより深く理解し、全体的な生産性を高めるために、組織はどうすればよいのでしょうか。Micro Focus®はその疑問に答えることができます。

Micro Focusは、GDPRの具体的なユースケースに対応付けられた妥協のない包括的な一連の技術によって、コンプライアンスを支援します。深い情報インサイトに裏付けられたモジュラーソリューションの独自の組み合わせにより、組織のGDPR対応を進め、顧客からの信頼を高め、GDPRをビジネスにとっての積極的な差別化要因とするためのお手伝いをします。

### 深い情報インサイトを通じた コンプライアンス

現在GDPR対応のために用いられている方法の多くは、効果的とは言えません。規制の条項は複雑であり、解釈の余地が広いので、具体的な

要件を判定してテクノロジーを対応付けるのは困難です。さらに、現在利用可能なテクノロジーソリューションの多くは、柔軟性が低く、複数の個別製品から構成されており、分析機能をコアに組み込んでいないため、今日の企業が一般的に持っている大量のデータに対する処理を自動化できません。

Micro Focusでは、インテリジェントなモジュラーソリューションのセットを提供することで、GDPRの対象となる可能性がある顧客データを識別して対応できるようにします。当社のセキュリティおよび情報マネジメント/ガバナンスソリューションは、GDPRの具体的なユースケースに対応付けられているので、GDPRコンプライアンスの達成に役立ちます。この幅広いポートフォリオは、豊富な分析機能に支えられており、クリティカルなデータ、あるいは、センシティブデータを自動的に選び出すことで、情報の分類を効率化するために役立ちます。このインサイトを利用することで、ガバナンスポリシーを適用し、データの漏洩を検出して対応し、バックアップ/リカバリを強化し、使用中、伝送中、保管中のすべての状態でデータを保護することができます。

### センシティブ顧客情報の分類と処理

Micro Focusの情報マネジメント/ガバナンスソリューションを採用すれば、GDPR要件の対象

となる可能性があるセンシティブ顧客情報を分類して処理できます。Micro Focusは、罰金や制裁といった金銭的リスクへの対処だけでなく、顧客や市場のニーズに関する戦略的インサイトを強化することを通じて、ビジネス自体の成長にも寄与します。

## Micro Focusの支援分野

### ガバナンス

#### ① ポリシーベースのガバナンス

Micro Focus Secure Content Management Suiteを使用すれば、情報のライフサイクル全体を通じて、ポリシーに準拠した情報管理を実現できます。顧客データに関する深いインサイトを利用して、この情報の保護、利用、処理のプロセスを効率化し、コスト効率を高めることができます。Micro Focus Content Managerを中心的なリポジトリとして利用することで、セキュリティ、コンプライアンス、ガバナンスに関するポリシーを確立し、情報ライフサイクル全体にわたって適用することができます。Digital Safe Suiteは、コミュニケーションチャネルを通じたデータの保持、監督、監視、廃棄の管理によって、規制要件へのコンプライアンスの徹底を可能にします。

## 2 訴訟管理

Micro Focusは、組織が適切な情報を適切なタイミングで利用して、訴訟に迅速かつ正確に対応できるようにします。Digital Safe Suiteでは、訴訟に対する準備を常に整え、訴訟や調査に迅速かつ正確に対応する能力が得られるだけでなく、早期訴訟評価、eDiscovery、保証ホールドにも対応できます。このソリューションを利用することで、偶発的なデータ損失のリスクを減らし、eDiscoveryの時間を短縮し、手作業による情報のレビューに関連するコストを削減できます。

### 識別

#### 3 個人データ評価

構造化データや非構造化データのデータマッピング、個人データの分析とタグ付けといった、コストがかかり、エラーが起きやすい手動プロセスを自動化して取り除くことで、Micro Focusの分類テクノロジーであるMicro Focus ControlPointおよびMicro Focus Structured Data Managerは、GDPR要件を満たすための最初の重要なステップを容易にします。これまでは、この部分がコンプライアンス達成の障害となっていたのです。これらのソリューションを活用すれば、組織のGDPR対応度とリスクエクスポージャーを理解し、GDPR要件に関連する情報を効率よく自動的に識別して、システムティックにポリシーを適用することができます。これにより、セキュリティ、データ保護、ライフサイクル管理といった目的を達成することができます。

### アクション

#### 4 暗号化

GDPRでは、センシティブ個人データの処理に関連するリスクを軽減する適切な方法として、暗号化と仮名化に関する指針を提供しています。Hyper Format Preserving Encryption (FPE) を

搭載したMicro Focus SecureDataは、センシティブ個人データを保護するための実証済みの標準に基づく方法であり、既存のビジネスプロセスに影響を与えずに上記の基準を満たすことを可能にします。Hyper FPEは、ビジネスの機能とデータの分析価値を保持しながら、暗号化と仮名化の機能を提供します。このため、GDPRへのコンプライアンスを実現するためにきわめて有用なテクノロジーです。Stateless Key Managementは、オンデマンドでキーを生成することで、暗号化に伴う複雑さを最小化します。

#### 5 侵害の検出、対応、報告

Micro Focus ArcSightソリューションは、侵害をリアルタイムで検出し、管理して解決するシステムの展開を可能にします (侵害されたデータの特典、影響を受けるユーザーの特典、関係者への通知など)。

ArcSightソリューションは、業界をリードする手法により、複数のデータコントロールポイントでのビッグデータ分析を利用して誤検出を除去し、攻撃を初期段階で自動的に検出します。これにより、きめ細かい制御と監視を実現し、GDPRの通知ガイドラインに迅速かつ効果的に適合するとともに、データの侵害を発生と同時に止めることができます。

### 分析

#### 6 防衛的廃棄

「"忘れられる権利" の対象となる可能性がある情報をどのように識別して廃棄するか」という重要な質問に答えるのが、ControlPointとStructured Data Manager (SDM) です。これらのソリューションは、Micro Focusの強力な分析機能を利用して、これまで分離されていたデータサイロを結び付け、情報のきめ細かい把握を可能にし、GDPR規制の対象となる可能

性があるクリティカルあるいはセンシティブデータを明らかにします。

#### 7 バックアップ/リカバリ

Micro Focus Data Protector Suiteは、コアからエッジまでの顧客情報の保護というGDPRの要件に応えるために役立ちます。この包括的なソリューションスイートを使えば、リアルタイムの分析とガイド付きの最適化を組み合わせることで、GDPR要件に関する相対的な重要性に基づいて、情報を適切なタイミング、適切な方法で適切なメディアにバックアップできます。これにより、コストを削減しながら、リカバリとサービスレベルに関する厳格な期待値に応えることができます。

### セキュリティ保護

#### 8 侵害防止

Micro Focusでは、脆弱性の発見、セキュリティギャップへの対処、侵害による貴重なデータの損失の防止のためのサイバーセキュリティテクノロジーの展開もサポートしています。

SecureDataを使用することで、標準に基づく実証済みの暗号化およびキー管理テクノロジーを導入して、保管中のデータ、移動中のデータ、使用中のデータの保護を企業全体で実現できます。

Fortifyソリューションを使用すれば、アプリケーションの脆弱性をソースコードから自動的に検出し、脆弱性を修正するためのコードレベルの変更に関するアドバイスを入手するとともに、実行中の.NETおよびJavaアプリケーションを既知の脆弱性から自動的に保護し、信頼性の高いアプリケーション開発を実現して、ビジネスプロセスに大きな影響を与えるリスク分野に対処するための重要なサポートを得ることができます。

## GDPRコンプライアンスのための

### 重要な考慮事項

2018年5月の期限が目前に迫りつつある今、GDPRコンプライアンスへの準備が正しく進められているかを確認することが大切です。GDPRの各条項にどの程度対応できているかを理解するには、確実な基盤を用意し、的確な質問をすることが重要です。Micro Focusの専門知識と経験は、GDPR対応の道筋の始めから終わりに至るまで、次のような重要な質問に答え、対処するために役立ちます。

- 現在の対応状況はどうなっているか?
- 規制の対象となる情報やセンシティブ個人データはどこにあるか?
- 自社が管理している情報を必要とする法的手続に、高いコスト効果で対応するにはどうすればよいか?

- センシティブデータのセキュアな保護、保存、バックアップを確実にするにはどうすればよいか?
- 「忘れられる権利」に従って廃棄する情報をどのようにして識別すればよいか?
- GDPRで要求されている期間内に侵害を報告できるか?
- 自社の全体的リスクプロファイルをどのように軽減するか?

### GDPRコンプライアンスの達成のパートナーとしてMicro Focusがふさわしい理由

- Micro Focusには、GDPRバリューチェーン全体にわたる広範な製品群と専門知識があります。
- Micro Focusには、世界中の組織で実証されている情報管理とガバナンスのためのソリューションの広範囲のポートフォリオがあります。
- Micro Focusは、アーカイブ、eDiscovery、構造化データ管理テクノロジーの分野でのマーケットリーダーです。

- Data Protector Suiteを使えば、より多くのストレージでより多くの情報インサイトを得ることができ、シンプル化、リスク軽減、コスト削減を実現できます。
- Digital Safeは、データセンタークラスのセキュリティ、可用性、スケーラビリティを備え、SOC 2規格に基づく監査を受けた世界最大クラスのプライベートクラウド上に構築されています。
- Micro Focusは、150以上のSOCの評価と、50以上のSOCの構築を行った実績があります。
- お客様は、5,000人以上の有資格のセキュリティプロフェッショナルと、10個所のグローバルセキュリティオペレーションセンターにアクセスできます。

#### 詳細情報:

[software.microfocus.com/marketing/gdpr](https://software.microfocus.com/marketing/gdpr)

[www.microfocus.com](http://www.microfocus.com)



---

**Micro Focus**

**英国本社**

+44 (0) 1635565200

**米国本社**

Rockville, Maryland

+1 301 838 5000

+1 877 772 4450

[www.microfocus.com](http://www.microfocus.com)

**マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社**

[jp-info-enterprise@microfocus.com](mailto:jp-info-enterprise@microfocus.com)

[www.microfocus-enterprise.co.jp](http://www.microfocus-enterprise.co.jp)